

令和4年度 第5回東郷町地域ケア推進会議：議事録

日 時	令和5年3月17日（金）14時00分～15時30分
場 所	東郷町役場2階 大会議室
出席者	<p>委員（敬称略、順不同）</p> <p>岡松 猛 歯科医師（愛豊歯科医師会東郷支部）</p> <p>佐藤 裕美 薬剤師（東郷町薬剤師会）</p> <p>柳 ゆかり 理学療法士（東郷町リハビリテーション連絡協議会）</p> <p>逸見 紀子 東郷町北部地域包括支援センター</p> <p>荒川 和枝 東郷町南部地域包括支援センター東郷苑</p> <p>制野 司 有識者（学校法人柳城学院）</p> <p>池田 寛 有識者（豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし）</p> <p>松枝 博之 施設サービス関係（愛厚ホーム東郷苑）</p> <p>神脇 和美 住民代表（第1号被保険者）</p> <p>海老原 由美 住民代表（第2号被保険者）</p> <p>森本 美香 こども健康部 健康推進課</p> <p>近藤 秀己 東郷町社会福祉協議会</p> <p>福島 美佐子 訪問看護師（東郷町訪問看護ステーション連絡協議会）</p> <p>村井 良則 有識者（東名古屋医師会医療介護総合研究センターやまびこ）</p> <p>松山 陽二 居宅介護支援事業所（もみの木）</p> <p>半田 清春 東郷町民生委員児童委員協議会</p> <p>野々山 次夫 東郷町民生委員児童委員協議会</p>
欠席者	<p>松浦 誠司 医師（東名古屋東郷町医師会）</p> <p>朝倉 隆行 居宅サービス関係（メドック東郷）</p> <p>原口 浩美 瀬戸保健所 健康支援課</p>
傍聴者	なし
事務局	<p>福祉部長</p> <p>高齢者支援課長（進行）</p> <p>高齢者支援課職員5名</p> <p>策定支援委託業者2名</p>
議 題	<p>1 あいさつ</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 令和4年度の事業報告及び令和5年度の事業計画（案）について 【資料1、2及び資料5-1～4】</p> <p>(2) 第9期東郷町高齢者福祉計画策定に係るアンケート結果について （速報値） 【資料4】</p> <p>3 議題</p> <p>第8期東郷町高齢者福祉計画 現行計画の取組の振り返り 【資料3】</p>

配布資料	会議次第
	資料1-1 令和4年度 在宅医療・介護連携推進部会 報告
	資料1-2 在宅医療・介護連携推進部会医療・介護フェア アンケート結果
	資料2 令和4年度生活支援体制整備事業報告
	資料3 第8期東郷町高齢者福祉計画 現行計画の取組の振り返り（概要）
	資料4 第9期東郷町高齢者福祉計画策定に係るアンケート結果について（概要）
	資料5-1 令和4年度振り返り及び令和5年度事業計画（案）【抜粋】
	資料5-2 老人クラブ向けスマホ教室チラシ
	資料5-3 東郷町一般介護予防事業一覧
資料5-4 令和4年度東郷町栄養パトロール事業の実績報告	

1 あいさつ

2 報告

(1) 令和4年度の事業報告及び令和5年度事業計画（案）について

事務局	(資料説明) 資料1-1～2 資料2 資料5-1～4
委員長	ご質問、ご意見はあるか。
委員	<p>質問ではないが、やまびこのエリアの日進市において、この会議と同じような地域ケア推進会議が開催され、議題の一つとして保険事業と介護事業の一体的実施というものがあり、その中でフレイル予防としていくつかの事業紹介があった。日進市でも東郷町と同じように、今年度から栄養パトロール事業を実施している。委員の方からは、フレイル予防で、訪問してアンケートの聞き取り回収があるが、その後しっかりフォローをしてもらいたいという意見があった。また、ハイリスクの対象者について、来年度実施される際に前年度のハイリスク対象者も同様に対象にしてもらいたいということだった。特に高齢者の場合は、繰り返し同じ人に実施して支援をしなければ、なかなか習慣にならないからだ。また、栄養教室などのフレイル予防の教室への参加希望が増加しており、回数を増やしてほしいという意見や、実施して行動を変えられた人は良いが、拒否された人や課題が多い人、孤立している人などについては理由もしっかり探り、どのようにサポートするか検討してもらいたいという意見をいただいた。貴重なご意見なので、来年度に向けて栄養士を中心に検討するということにしている。参考になればと思う。</p>
委員長	それに対して何かあるか。
事務局	<p>ご意見に感謝する。東郷町では、今年度ハイリスク対象になった人のうち必要な方については来年度も継続して訪問する方向で考えている。また、行動変容については、東郷町では拒否された人について、このフローチャートに細かくは書いていないが、この理由で拒否になったという整理までは、今年度行えた。関わられなかった方に対する工夫は考えていきたい。</p>

委員長	続いて報告の(2)をお願いします。
-----	-------------------

(2) 第9期東郷町高齢者福祉計画策定に係るアンケート結果について（速報値）

事務局	資料説明資料4
委員長	質問があるか。
委員	アンケートのところで、高齢者の回収率が高いと思った。ケアマネージャーが前回89%の回収率だったが今回は少し少なめで、何かあったのか。
事務局	ケアマネージャーについては周知をしていたが、個別等の周知ができていなかったかもしれないと考えている。
委員長	配布数は変わらないのか。
事務局	配布数は増えて前は36通で32通回収でき、今回は42通で32通の回収であった。
委員長	他にはよろしいか。報告は終了とし、議題に移る。

3 議題 第8期東郷町高齢者福祉計画 現行計画の取組の振り返りについて

事務局	資料説明資料3
委員長	各々の立場で率直なご意見、ご提案があればお願いします。
委員	訪問看護をしている。自分の関わる場所は分かるが、他のところは分からない。理髪サービスだが、自分も利用者も理髪サービスをしようとして手続きをするが、東郷町は年に2回しか使えない。8月と11月、時期的にそれは活用にならないと思った。直接問い合わせをしても、今はやっていないということがある。ここを改善していただかないといけない。こういうことがあると縮小されるのかなと思っていると住民は思っている。その点の改善をお願いしたい。
事務局	理髪サービスについて、縮小したいという考えは全くない。東郷町は、年に3回この事業をやっている。初めに5月、次に8月、11月と年3回、理髪事業者の協力をいただいて事業を行っている。確かに条件では、在宅の寝たきりの高齢者や、重度の身体障がい者の方となるため、条件としては比較的ハードルが高いことになるのかと思うが、こちらの事業は今後も継続していく。時期については検討の余地はあると思うので、いただいたご意見を参考にしながらよりよい形になるよう検討していく。
委員	年間を通じて使えるようにお願いします。やっていない月にやりたい人がいる。一番困ったのは、癌の末期の方は、本当に今やりたいのだ。手続きをしている間に待っている。使える期間になると亡くなっている。それはとても悔しいことだ。せつかくの事業はちゃんと使ってもらいたいのので、年間を通じて活用できるようにしていただきたい。
事務局	検討する。
委員長	事業は推進ということなので、引き続き検討をお願いします。

委員	13 ページの指標で、電子@連絡帳の登録患者数について、先ほど資料 5-1 裏面の一番下で、重層的支援体制整備事業ということで令和 5 年度に引き続き活動があるということだったので紹介させていただく。実際に重層的支援体制整備事業として支援会議が始まると、高齢者だけではなく、他分野のケースについても入ってくると思う。その時に課題になるのが情報の共有だ。ケースを追っていくにあたり、電子連絡帳は非常に有用という印象を持っている。例えば保育園の先生や障がいの事業所などだ。これまでは介護保険や高齢者関連で、若い方が使っている電子連絡帳を、こういうところで使っていく方向で対応していくことが考えられる。幅広く使っていく方向で対応していくことが求められるかと思う。
事務局	電子連絡帳について、重層が始まる前の時点で普及啓発が足りていないと感じており、普及啓発に努めていきたい。重層的支援体制整備事業は多くの関係者に関わってもらうことになり、会議だけの情報共有だけでは追いつかないところがあるので、こちらの活用も視野に入れて会議等の設計をしていきたい。
委員長	他にはいかがか。私の方から聞きたいのは、9 ページの災害の備えで、あまりできなかったことの中に災害時の避難場所の確保について、全施設と協定を締結済みと話があったが、締結内容はどのようなものであったか。受けている施設からいうと、受け入れている中で不具合や、速やかに受け入れられる環境にあるのかも踏まえ、他の市町村の施設では、受け入れたはいいが食料や水も込みで契約を進めなければならないのに、そこは施設任せという流れで進むこともあるようだ。人だけお願いすることはできないと思うのだが、契約としてどう進んでいるのかお聞きしたい。契約に関わる方があればご回答いただきたい。
事務局	契約の話になると、防災の担当である安全安心課が主導となっているので、構成の詳しい内容は説明ができず、申し訳ない。場所の確保については、福祉避難所として避難の受け入れを余裕のある施設に声をかけて、報告していただき、相互の情報共有のやり取りの中で、コミュニティセンターや避難所での避難が難しい方の一定期間生活をしていただくものだ。
委員長	もしそういう協定を結ぶとなると、施設としてはどうなるのか。
委員	3 日分の食料の供給をしており、地域住民に対しても若干数飲料水等を提供できるようにしている。十分ではないが、受け入れ態勢は整えているということになる。
委員	いろんなところで目標値が出てくるが、4 ページの介護予防教室参加人数で次年度の目標が 3 年度より 1000 人近く減るとか、14 ページのミーティングの参加人数も 3 年度より 50 人ほど減るといような計画となってくると、これは何か意味があるのかなのか、縮小方向なのか、聞かせていただきたい。
委員長	以前もご質問があったかと思うが、この目標が令和元年や令和 2 年の段階の目標に沿っているのではと思う。コロナもあって数字が流動的になっていることもあり、令和 2 年度くらいから見て増えているなら推進しているということでの計画かと思って見ていたが、事務局の方ではどうか。

事務局	おっしゃる通りで、令和5年度の目標値は第8期高齢者福祉計画策定時に設定した目標値を記載している。令和元年度、2年度に策定した時点での目標値である。
委員長	いったん増えたり減ったりということがあるが、そこから見ると推進の場合は増えているのではないかと思う。他にいかがか。
委員	今のところこういうミーティング会議で、ウェブで参加が多くて人数が増えたということがあると思う。我々の業種の会議ではウェブにするととても参加が増えた。そのあたりも今後この形が増えるのではと思う。リアル会議だけでなくウェブもやった方が参加者は増えると思う。それを含めて目標値を設定された方がいいと思う。ウェブで発言はしなくても聞きに来る参加者が増えると思っているので参考にしていきたい。
委員長	私も賛成だ。
事務局	先ほど14ページで、多職種ミーティングやカンファレンスの参加者が増えた要因の一つとして、コロナ禍であったためウェブと来場のハイブリッド開催で参加者が増えたと考えている。多職種ミーティングや多職種カンファレンスで話をすると、日ごろ業務内で関わるが多くなると想定される多職種が顔見知りになるきっかけづくりの場としても考えており、ウェブで参加者が増えるのもメリットと考えているが、それだけでなく、来場で顔を合わせて話ができる場というのも目標の一つと考えている。この辺りも参加人数を増やすということと、対面というところで今後検討したいと思うのでご理解いただきたい。
委員長	人数を増やすだけでなく、その人の参加しやすさということもある。そのあたりも踏まえて少しでも充足すると思う。他にいかがか。それではご意見をいただいたということで、まずは事務局でご検討いただきたい。 何か全体を通してご意見などあればお願いしたい。
委員	一点だけ、初めの各係の報告、統合学び舎のところで、今回2か所でやって、来年全か所、小学校でやるということで、反響を教えてください。
事務局	統合学び舎のプレ開校については、今回高嶺小学校と音貝小学校2つの小学校で開校した。学校の教室を使う関係もあり、出来るだけ学校の雰囲気をとということで、生徒が使っている机と椅子を使つての授業形態で、定員を各学校15名とした。高嶺小学校は定員いっぱいとなり、音貝小学校は定員まで伸びず、8名の参加だった。伸びなかった要因として、日程を設定した時に地区の活動への配慮が足りなかった。金曜日に学び舎を設定したが、その曜日が地区の活動が多い日程で、申し込みが増えなかった反省がある。それを踏まえて令和5年度の全校開催では、地区の情報や老人クラブの活動を洗い出し、出来るだけ重ならないような形で配慮して計画を作成している。参加者の反応としては、参加者の半数は介護予防教室や老人クラブに出ている方だが、半分は名前も見かけたことのない方の申し込みがあり、場所が変わると申し込む人も変わるということを感じた。また今回は、学校のチャイムに合わせ生徒の授業と同じように時間を組み、懐かしい

	<p>学校の雰囲気を出せたという意見が多かった。給食の提供もあり、コロナ禍のため前を向いての給食ではあったが、楽しく会食をされていたのが印象的だった。今回はプレ開校のため役場職員が司会進行などをしたが、来年度は月に1回各学校で開催を予定しており、毎回参加者が変わるのではなく通年で参加者を固定する予定だ。1年を通じて学校生活を送るイメージでカリキュラムを組もうと思っている。朝の会や日直、給食当番などの役割も作りながら進めていこうと思う。プレでは見られなかった反応が来年度は見られるのではと期待している。</p>
委員長	<p>他によろしいか。本日の議題は終了となる。進行を事務局に返す。</p>
事務局	<p>事務連絡を行う。次回の会議は令和5年度となり、5月15日午後2時からこちらの会議室で予定している。令和5年度については第9期高齢者福祉計画の策定年度となり、委員の皆様より活発なご意見をいただきたいと思っている。またご意見を反映してより良い計画を作りたいと思うのでよろしく願います。</p> <p>以上を持って令和4年度第5回東郷町地域ケア推進会議を終了する。</p>

以上